

RX-8・ロードスターチャレンジ 車両規定

共通

タイヤ幅 純正横幅の1.18倍を超えないサイズ

例 RX-8 純正 幅225 × 1.18倍 =265.5 なので265サイズまでとなります。

一般的にラジアルタイヤと言われてるもの。

86・BRZレースにて規定されているクラブマン・プロクラスのタイヤ又は同等のグリップ力があると判定されたラジアルタイヤは確認しだい使用禁止とする。GY SPECSは除外とする。

ショップ・オープンクラスに関しては上記のタイヤ規定は除外する。Sタイヤ禁止
ホイール外径は自由(走行に問題がある場合は走行は認めません)

ECU自由

内装は取り外し禁止(助手席含む)

エアバッグ取り外し自由

トランクフード・ボンネットフードなどに付いてる緩衝材は取り外し自由

エンジンカバーも取り外し自由

4点式シートベルトを取り付けるにあたりリアの座面の取り外しは認める

ナンバープレートフロントのみ取り外し自由

4点式シートベルト(推奨)

HANS(推奨)

前後の牽引フック(推奨)コースアウトした場合牽引する場所が無くボディーに直接かける場合で曲がっても責任はとれませんので牽引フックの取り付けは強く推奨します。

準備物(最低限度)

長袖・長ズボン・グローブ・ヘルメット・靴・ガムテープ・運転免許証

クラス別

RX-8・ロードスターショップクラス RX-8・ロードスターオープンクラス

タイヤ ラジアルタイヤ 自由(Sタイヤは禁止)

エンジン 自由(過給器は禁止)

RX-8MOREクラス

ポート形式を変更しない削りはMOREクラスでも参加可能です。

ナンバー付に限る

エンジンポート加工も可能だが車検が通るエンジンであること

ロードスタークラス

エンジン 自由(過給器は禁止)車検が通ること

その他

クラッシュで施設の破損やオイルなどを撒いた場合は別途費用が発生します。こちらでは負担できませんのでご了承ください。